

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 02 小学校費 01 学校管理費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	5501000000				
					うち復活額	一般財源	所属課名	庶務課					
大 中 小 細 事業	005 00 00 0	85,847	85,847	88,471	86,171	0	0	内線番号		実施計画計上額			
小学校運営標準経費								国庫支出金			県支出金		地方債
財源内訳		0		0		0		0		86,171			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
事業の概要 小学校の運営に必要な消耗品、修繕料、管理備品等を配分し、各学校の裁量で支出する					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額
					7 賃金								
						11 需用費		74,016					
						12 役務費		1,731					
						16 原材料費		1,612					
						18 備品購入費		8,812					
2. 根拠法令 学校教育法													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果 普通交付税の単位費用と、児童数、学級数から所要額を算出し、学校運営上の必要経費を確保 修繕料については、一部を庶務課の管理とし、急務の修繕に対処している													
6. 財源の説明													
1 財源 すべて一般財源													
2 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・充実・拡大 保護者負担の軽減分として、16,880千円を予算化する。													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 02 小学校費 01 学校管理費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	5501000000			
					うち復活額	一般財源	所属課名	庶務課				
		0	1,616	14,700	0	0	0	内線番号				
大 中 小 細	事 業 業 業 業							126 小学校教員用パソコン配備事業	00	00	00	00
		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
		0	0	0	0	0	0					
1. 事業の概要と必要性 「e-Japan重点計画2003」にある、各学校の普通教室に各2台、特別教室に6台のノート型パソコンを配備し、職員室での使用を兼用することによって、教員に1台ずつのパソコンを年次的に配備する 平成17年12月補正予算で、県教委より403台譲渡をうけ、各学校に配備未配備数439台を5カ年で配備する					節		本年度の財源内訳					
					区分	金額	財源	款	項	目	節	金額
					13 委託料							
					18 備品購入費	0						
2. 根拠法令 公立学校における教育用コンピュータの整備及びインターネットの接続について												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
5. 本年度の計画効果 教員用にパソコン439台を年次的に、校内LAN整備に合わせ配備する 平成18年度200台 平成19年度130台 平成20年度59台 平成21年度50台												
6. 財源の説明 1 財源 すべて一般財源 2 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・効率化・改善 県教委より403台譲渡をうけ各学校に配備したパソコンは、4年を経過しており5年後の更新を予定して、小学校パソコン教室をノート型で配備 配備パソコンの有効利用を図るため、校内LAN整備済み学校を優先的に配備する												
目的別 性質別												

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 02 小学校費 02 教育振興費	前年度 当初予算 42,716	前年度 現計予算 42,716	各課 要求額 49,206	調整結果額			所属課コード 5501000000	所属課名 庶務課	内線番号		
					うち復活額 0	一般財源 0						
大 中 小 細 事業	001 00 00 0	財源内訳		国庫支出金 0	県支出金 0	地方債 0	その他 0	一般財源 51,506	実施 計 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額	
1. 事業の概要と必要性 小学校23校の運営に必要な、教材用備品、図書、及び教科用消耗品の購入を各学校の裁量で行う												
2. 根拠法令 学校教育法												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
5. 本年度の計画効果 普通交付税の単位費用と学級数から積算し、小学校の必要備品に係る購入額を確保												
6. 財源の説明 1 財源 すべて一般財源 2 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・充実・拡大												
目的別 性質別												
					節		本年度の財源内訳					
					区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節			金額
					11 需用費		8,148					
					18 備品購入費		43,358					

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5501000000			
項	02 小学校費							所属課名	庶務課			
目	02 教育振興費	4,600	4,600	1,200	1,009	0	0	内線番号				
大事業	124 小学校校内LAN整備事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画 細節	実施計画計上額			
中事業	00											
小事業	00		0	0	0	0	1,009					
細事業	0											
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳				
事業の概要 学校内の全ての教室からインターネットにアクセスできる環境を整備するため、年次的に校内LAN配線の整備を行う。 (実施計画：小学校...17年度4校、18～19年度17校、中学校...20年度以降)					区分		金額	財源	款	項目	節	金額
事業の必要性 文部科学省の教育用コンピュータ整備計画において、各学級の授業でもコンピュータやインターネットを活用できるよう、小学校のコンピュータ教室の充実及び普通教室・特別教室等への整備を図ることとされている。 そこで、インターネットを利用した授業を可能とするため、普通教室等にLAN配線を整 する必要がある。					15	工事請負費	1,009					
2. 根拠法令 公立学校における教育用コンピュータ整備及びインターネットの接続について												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
5. 本年度の計画効果 平成18年度校内LAN整備の実施予定校 福生西小学校外												
6. 財源の説明 1 財源 すべて一般財源 2 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・効率化・改善 ネットデイ等の活用により、LAN配線を推進する												
目的別 性質別												

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5501000000				
項	02 小学校費							所属課名	庶務課				
目	03 学校建設費	12,000	12,000	15,365	10,000	0	0	内線番号					
大事業	001 小学校建設事業(単独市費)							実施 計画	部		実施計画計上額		
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章				
小事業	00			0	0	0	10,000		節				
細事業	0		0	0	0	0			細節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
事業の概要 小学校施設の整備 必要性 児童が安全に学校生活をすごせるため、学校施設を整備する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					13 委託料	15 工事請負費	10,000						
2. 根拠法令													
学校教育法													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
本年度の計画 下記事業のうち児童の安全上必要であり、緊急性のある工事を優先的に実施する。 ・和田小学校 プール漏水改修工事 ・箕蚊屋小学校 玄関ドア改修工事 ・尚徳小学校 玄関ドア改修工事 ・五千石小学校 渡り廊下改修工事 ・五千石小学校 トイレ、音楽室雨漏り改修工事 ・加茂小学校 教材室新設工事 ・小学校 プール設備改修工事 ・小学校 30人学級・障害児学級対応工事 ・その他建物の通常使用により生じた修繕工事 効果 優良な教育環境及び児童の安全確保					6. 財源の説明 すべて一般財源								
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 02 小学校費 03 学校建設費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 5501000000	所属課名 庶務課	内線番号		
					うち復活額	一般財源						
大 事 業	015 小学校施設環境整備事業	0	0	5,198	3,000	0	0					
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 部 章 節 細 節	実施計画計上額			
小 事 業	00									0	0	3,000
細 事 業	0									0	0	3,000
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳				
<p>事業の概要 保健室内にシャワーコーナーを設置する。</p> <p>必要性 小学校（低学年）では、冬期にトイレをしくじるケースがあり、学校内で洗い流す必要がある。現状では水廻りの便利が悪く、冷たい水では児童の健全な育成に好ましくない。本事業は、平成14年度より5ヶ年計画で実施してきたが、平成16、17年度は予算が認められず、未実施校から強い要望が出ている。</p>					区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節		金額	
					15	工事請負費	3,000					
2. 根拠法令												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
5. 本年度の計画効果												
小学校シャワー未設置8校の内5校に設置する。												
6. 財源の説明												
1 財源												
すべて一般財源												
目的別 性質別												

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5501000000							
項	02 小学校費							所属課名	庶務課							
目	03 学校建設費	11,000	10,348	314,684	309,150	0	0	内線番号								
大	025 淀江小学校屋内運動場改築事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画 細 節	実施計画計上額							
中	00								45,662	0	263,400	0	88			
小	00															
細	0															
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳								
事業の概要 平成17年度の設計により淀江小学校の屋内運動場改築工事を施工するものである。 建築主体工事、電気設備工事、機械設備工事及び解体撤去工事に分けて発注。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額			
必要性 本屋内運動場の床面は、地盤が軟弱なため基礎部分から浮いており、危険な状態になっ ている。何度か修繕はしているが地盤がとても緩く、追いつかない状況となったため、 改築が必要である。					9	旅費	33	国庫	16	02	05	01	001	45,662		
					11	需用費	387									
					12	役務費	80	地方	23	01	05	01	001	263,400		
					13	委託料										
					15	工事請負費	308,050									
					18	備品購入費	600									
2. 根拠法令 公立学校施設整備費国庫負担法																
3. 用地の状況 既存屋内運動場の場所で改築																
4. 基本計画との関連																
5. 本年度の計画効果 本年度の計画 工事施工 R造平屋 S = 919㎡ 平成17年度で設計、平成18年度施工 効果 児童の安全確保																
6. 財源の説明																
1 財源の説明																
・国庫補助金 補助単価に面積を乗じ1%加算したものが補助対象額																
・屋体改築事業 (881㎡) 補助率1/3																
・屋体増築事業 (38㎡) 補助率1/2																
2 事務事業評価の反映状況 評価結果...実施																
目的別																
性質別																

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 03 中学校費 01 学校管理費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 5501000000	所属課名 庶務課	内線番号			
					うち復活額	一般財源							
大 事 業	003 中学校運営標準経費	45,230	45,230	46,936	45,936	0	0						
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	実施計画計上額			
小 事 業	00								0		0	45,936	章
細 事 業	0								0		0	45,936	節 細 節
1. 事業の概要と必要性 事業の概要 中学校の運営に必要な消耗品、修繕料、管理備品等を配分し、各学校の裁量で支出する					節			本年度の財源内訳					
					区分	金額	財源	款	項	目	節	金額	
					7 賃金								
					11 需用費	39,838							
					12 役務費	1,047							
					16 原材料費	844							
					18 備品購入費	4,207							
2. 根拠法令 教育基本法													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果 普通交付税の単位費用と児童数、学級数から所要額を積算し、学校運営上の必要経費を確保 修繕料については、一部を庶務課の管理とし、急務の修繕に対処している													
6. 財源の説明 1 財源 すべて一般財源 2 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・充実・拡大 保護者負担の軽減分として、6,741千円を予算化する。													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 03 02	教育費 中学校費 教育振興費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 5501000000	所属課名 庶務課	内線番号					
						うち復活額	一般財源									
大 中 小 細 事業	001 00 00 0	中学校運営標準経費	23,324	23,324	26,804	27,804	0	0								
		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画								
			0	0	0	0	27,804	部	実施計画計上額							
								章								
								節								
								細節								
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳							
事業の概要 中学校10校の運営に必要な、教材用備品、図書、及び教科用消耗品の購入を各学校の裁量で行う						区分		金額	財源	款	項	目	節	金額		
						11	需用費	3,950								
						18	備品購入費	23,854								
2. 根拠法令 学校教育法																
3. 用地の状況																
4. 基本計画との関連																
5. 本年度の計画効果 普通交付税の単位費用と学級数から積算し、小学校の必要備品に係る購入額を確保																
目的別 性質別						6. 財源の説明 1 財源 すべて一般財源 2 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・充実・拡大										

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 03 中学校費 03 学校建設費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 5501000000	所属課名 庶務課	内線番号					
					うち復活額	一般財源									
大 事 業	001 中学校建設事業(単独市費)	8,000	10,000	9,500	8,000	0	0								
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 部 章 節 細 節	実施計画計上額						
小 事 業	00									0	0	0	0	8,000	
細 事 業	0									0	0	0	0	8,000	
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
事業の概要 中学校施設の整備。 必要性 優良な教育環境及び生徒の安全な学校生活を確保するため、学校施設を整備する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額
					13	委託料									
					15	工事請負費	8,000								
2. 根拠法令															
学校教育法															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
本年度の計画 下記事業のうち、緊急性の高い工事から優先に実施する。 ・東山中学校 上窓改修工事 ・福生中学校 自転車置場改修工事 ・福生中学校 プール塗装工事 ・加茂中学校 体育館雨樋改修工事 ・美保中学校 教材室新設工事 ・弓ヶ浜中学校 渡り廊下改修工事 ・中学校 プール設備改修工事 ・その他施設の通常使用により必要になった修繕工事 効果 優良な教育環境及び生徒の安全の確保。					6. 財源の説明 すべて一般財源										
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5501000000					
項	03 中学校費							所属課名	庶務課					
目	03 学校建設費	0	0	38,209	10,000	0	0	内線番号						
大事業	017 中学校整備事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画	部	実施計画計上額				
中事業	00								0		0	10,000	章	
小事業	00												節	
細事業	0												細節	
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳							
事業の概要 中学校施設の大規模な整備 必要性 優良な教育環境及び生徒の安全な学校生活を確保するため、学校施設を整備する。					区分		金額		財源	款	項	目	節	金額
					15	工事請負費	10,000							
2. 根拠法令														
学校教育法														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
本年度の計画 ・加茂中学校 管理教室棟軒庇外壁補修工事 (庇部分のモルタル落下が著しく危険な状態である。) ・美保中学校 講堂雨漏り改修工事 (講堂の雨漏りがひどく、授業に支障が出ている。部分的な修繕を重ねるが全面改修が必要である。) ・弓ヶ浜中学校 教室棟・機械室軒庇外壁補修工事 (外壁、庇のモルタル落下が著しく危険な状態である。) ・東山中学校・尚徳中学校 プールろ過機改修工事 (ろ過機が老朽化しており、取り替え及び補修しないとプールの使用が困難である。)					6. 財源の説明									
					すべて一般財源									
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 04 養護学校費 01 学校管理費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 5501000000	所属課名 庶務課	内線番号																																																																																			
					うち復活額	一般財源																																																																																							
大 事 業	002 養護学校運営標準経費	1,483	1,483	1,628	1,628	0	0																																																																																						
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額																																																																																			
小 事 業	00																																																																																												
細 事 業	0		0	0	0	0	1,628																																																																																						
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="5">節</th> <th colspan="6">本年度の財源内訳</th> </tr> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th colspan="3">金額</th> <th>財源</th> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>節</th> <th>細節</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7</td> <td>賃金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>需用費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,113</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>役務費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>103</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>原材料費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>備品購入費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>367</td> </tr> </tbody> </table>											節					本年度の財源内訳						区分		金額			財源	款	項	目	節	細節	金額	7	賃金											11	需用費										1,113	12	役務費										103	16	原材料費										45	18	備品購入費										367
節					本年度の財源内訳																																																																																								
区分		金額			財源	款	項	目	節	細節	金額																																																																																		
7	賃金																																																																																												
11	需用費										1,113																																																																																		
12	役務費										103																																																																																		
16	原材料費										45																																																																																		
18	備品購入費										367																																																																																		
<p>1. 事業の概要と必要性 事業の概要 養護学校の運営に必要な消耗品、修繕料、管理備品等を配分し、学校の裁量で支出する</p>																																																																																													
<p>2. 根拠法令 学校教育法</p>																																																																																													
<p>3. 用地の状況</p>																																																																																													
<p>4. 基本計画との関連</p>																																																																																													
<p>5. 本年度の計画効果 普通交付税の単位費用と、児童数、学級数から所要額を積算し、学校運営上の必要経費を確保</p>																																																																																													
<p>6. 財源の説明 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・充実・拡大 保護者負担の軽減分として、16千円を予算化する。</p>																																																																																													
<p>目的別 性質別</p>																																																																																													

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 04 養護学校費 02 教育振興費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 5501000000	所属課名 庶務課	内線番号		
					うち復活額	一般財源						
大 事 業	001 養護学校運営標準経費	1,545	1,545	1,648	1,648	0	0					
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額		
小 事 業	00		0	0	0	0	1,648					
細 事 業	0		0	0	0	0	1,648					
1. 事業の概要と必要性 養護学校の運営に必要な、教材用備品、図書及び教科用消耗品の購入を学校の裁量で行う					節		本年度の財源内訳					
					区分	金額	財源	款	項	目	節	金額
					11 需用費	269						
					18 備品購入費	1,379						
2. 根拠法令 学校教育法												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
5. 本年度の計画効果 普通交付税の単位費用と学級数から積算し、養護学校の必要備品に係る購入額を確保												
6. 財源の説明 1 財源 すべて一般財源 2 事務事業評価 評価結果・・・充実・拡大												
目的別 性質別												

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5502000000				
項	01 教育総務費							所属課名	学校教育課				
目	03 私立学校振興費	55,476	55,461	56,588	56,588	0	0	内線番号					
大事業	001 私立幼稚園運営費補助金							実施 計 画	部		実施計画計上額		
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章				
小事業	00		0	0	0	0	56,588		節				
細事業	0		0	0	0	0	56,588		細節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
1 事業概要 本市における私立幼稚園が平成18年度に支出した運営費（施設整備の整備費を除く）に 対して補助をする。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
2 事業効果 本市における私立幼稚園の運営を補助することにより、幼児教育の充実を図る。					19	負担金補助及び交付	56,588						
2. 根拠法令 私立学校法第59条、私立幼稚園運営費補助金交付要綱													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明								
1 補助金の計算基準 園ごとに、次により算定した額の合計額とする。 (1) 均等割額 各幼稚園に対し一律200万円 (2) 教職員数割 30,000円に各幼稚園の教職員の数を乗じて得た額 (3) 園児数割 14,570円に各幼稚園の園児の総数に乗じて得た額					ア 財源内訳の積算基礎 すべて一般財源 イ 事務事業評価の反映状況 現状維持								
2 補助金額 (1) 均等割 2,000,000円 × 11園 = 22,000,000円 (2) 教職員数割 30,000円 × 201人 = 6,030,000円 (3) 園児数割 14,570円 × 1,960人 = 28,557,200円 合計 56,587,200円													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5502000000					
項	01 教育総務費							所属課名	学校教育課					
目	03 私立学校振興費	85,119	80,992	88,084	81,800	0	0	内線番号						
大	002 私立幼稚園就園奨励費助成事業							実施 計 画	部		実施計画計上額			
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章					
小	00		27,266	0	0	0	54,534		節					
細	0								細節					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
1 事業概要 私立幼稚園の設置者が在園している園児の保護者に対して、当該年度に納付すべき市民税額による階層区分に応じ、保育料等を減免する場合に、減免相当額を補助する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
2 事業効果 子どもを取り巻く環境が大きく変化している中で、幼児教育の重要性や少子化対策の点から、保護者の経済的負担の軽減を図ることにより、より幼児教育の機会均等が図られる。					19	負担金補助及び交付	81,800	国庫	16	02	05	06	001	27,266
					私立幼稚園就園奨励費補助金									
2. 根拠法令 米子市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
1 積算根拠(18年度見込み) 減免階層区分を4段階に分けて、該当見込み世帯数から事業額を積算したものの。														
市民税非課税世帯 75人 9,829,350円														
市民税所得割非課税世帯 63人 6,736,050円														
市民税所得割17,200円以下の世帯 219人 18,490,700円														
市民税所得割80,000円以下の世帯 900人 53,027,250円														
合計 1,257人 88,083,350円														
6. 財源の説明														
1 財源内訳の積算基礎 国の補助金1/3 一般財源2/3														
2 事務事業評価の反映状況 現状維持														
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5502000000				
項	01 教育総務費							所属課名	学校教育課				
目	03 私立学校振興費	10,000	9,282	9,600	9,600	0	0	内線番号					
大	003 私立幼稚園第三子保育料軽減事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画 細 節	部	実施計画計上額			
中	00								0		0	9,600	章
小	00								0		0	0	節
細	0								0		0	0	節
1. 事業の概要と必要性								本年度の財源内訳					
1 事業概要 私立幼稚園に在園する世帯の第3子以降の園児に係る保育料の額(次に掲げる補助金による軽減額を控除した額とする。)を軽減する幼稚園に対し、軽減相当額を補助する。 ・ 鳥取県私立幼稚園同時在園保育料軽減事業補助金 ・ 市町村が行う幼稚園就園奨励費補助金								節		区分		金額	
2 事業効果 少子化対策の新規事業として、平成11年度から実施している事業であり、保護者の経済的負担の軽減に寄与している。								19		負担金補助及び交付		9,600	
2. 根拠法令 米子市私立幼稚園第3子保育料軽減子育て支援事業費補助金交付要綱													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
1 補助金積算根拠 240人×平均単価@40,000円 = 9,600,000円													
6. 財源の説明													
ア 財源内訳の積算基礎													
すべて一般財源													
イ 事務事業評価の反映状況													
現状維持													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5502000000				
項	02 小学校費							所属課名	学校教育課				
目	02 教育振興費	58,000	29,000	40,742	40,742	0	0	内線番号					
大	016 小学校1、2年生30人学級実施事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	実施計画計上額			
中	00								章				
小	00		0	0	0	0	40,742		節				
細	0								細節				
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳						
事業の概要 小学校1,2年生を30人編制とするために必要な教員の単県加配に要する人件費の一部を市が負担し、県に寄付する。(加配教員1人(1学級)あたり、1,567千円を県に寄付)					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
必要性 小学校低学年の児童一人一人に応じたきめ細かな指導を充実させるとともに、学校生活への適応円滑化、並びに基本的な生活習慣の取得及び基礎学力の定着等を図るため。					26	寄附金	40,742						
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
1 本年度の計画 30人学級導入に伴う加配教員経費...1人当たり4,700千円 国庫負担 1/3 市負担額 国庫負担額を除いた額の1/2を県へ寄附金として負担 {4,700 - (4,700 × 1/3)} × 1/2 = 1,567 (参考) 17年度 国庫負担 1/2 市負担額 国庫負担額を除いた額の1/2を県へ寄附金として負担 {4,000 - (4,000 × 1/2)} × 1/2 = 1,000 該当する30人学級の見込み数...26学級 本市負担額 1,567千円 × 26学級 = 40,742千円					6. 財源の説明 6 財源の説明 (1) 財源の内訳 一般財源 (2) 事務事業評価の反映状況 評価結果 効率化・改善								
2 効果 児童一人一人に応じたきめ細やかな指導が可能となる。													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 03 中学校費 02 教育振興費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	5502000000				
					うち復活額	一般財源	所属課名	学校教育課					
		32,593	32,306	35,767	36,120	0	0	内線番号					
大 事 業	012 中学校・英語指導助手設置事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	実施計画計上額			
中 事 業	00								章				
小 事 業	00								節				
細 事 業	0								細 節				
		0	0	0	484	35,636							
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
事業概要 本市では、昭和62年から「英語指導助手招致事業」により英語圏の外国青年を英語指導助手(ALT)として雇用し平成15年度には7名雇用まで充実拡大していたが平成16年度に2名減の5名となった。小学校23校への派遣も行っていること、新市になり学校数も増えたことから平成17年度より民間委託へシフトしながら6名雇用体制を維持していく。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
事業の必要性 中学校教育課程では 実践的なコミュニケーション能力、 言語の実際の場面、 英語の必修化、 が示され平成14年度から実施されている。小学校でも総合的な学習の中で「英語活動」として、英会話を取り入れたり国際理解教育を行ったりしている。 このようなニーズの広がりに対応し、ALT雇用を充実・拡大する必要がある。					1	報酬	5,540	諸収	21	03	03	024	484
					4	共済費	738	宿舎使用料(学校教育課)					
					9	旅費	1,489						
					11	需用費	23						
					12	役務費	80						
					13	委託料	27,040						
					14	使用料及び賃借料	1,210						
					18	備品購入費	0						
					19	負担金補助及び交付	0						
2. 根拠法令 中学校学習指導要領及び小学校学習指導要領(文部科学省)													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
1 事業計画 平成17年度現在、JETのALTが4名、民間委託のALTが2名、計6名を学校に配置。 平成18年度7月にJETのALTが3名帰国、1名再契約するという想定で計画をする。 JETのALT帰国者3名については、平成18年7月に契約切れとなる。 JET再契約者1名については、H18年7月からH19年7月までの雇用契約を行う。 民間委託していた2名については、H18年4月からH19年3月までの委託契約を行う。 新たに民間委託する3名については、H18年7月からH19年3月までの委託契約を行う。 ~ により、6名のALT配置を維持する。					6. 財源の説明 財源の説明 一般財源 事務事業評価の反映状況 効率化・改善								
2 効果 英語の履修を原則とする中学校においては、特に「コミュニケーション能力の育成」というニーズに答えることができ、英語教員とのチーム・ティーチングに関する研究・実践も年々充実してきている。 総合的な学習の時間を中心に英語活動、国際理解教育を行う小学校においても、「生きた教材とともに」というニーズに応えることができている。ALTを増員することで、指導の充実を図ることができる。													
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5502000000			
項	03 中学校費							所属課名	学校教育課			
目	02 教育振興費	12,000	6,000	7,835	7,835	0	0	内線番号				
大	015 中学校1年生33人学級実施事業							実施 計 画	部		実施計画計上額	
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章			
小	00			0	0	0	7,835		節			
細	0		0	0	0	0			細節			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳				
(1) 事業概要					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節	
中学校1年生の学級編制を33人学級とするために必要な教員に単県加配に要する 人件費の一部を市が負担し、県に寄附する。 (加配教員1人当たり、1,567千円を県に寄附) (2) 必要性 生徒一人一人に応じたきめ細かな指導の充実による中学校生活への円滑な移行、 基礎学力の定着や学力の向上を図ることができる。					26 寄附金		7,835					
2. 根拠法令												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
5. 本年度の計画効果												
(1) 事業計画					6. 財源の説明							
33人学級導入に伴う加配教員経費...1人当たり4,700千円 国庫負担 1/3 市負担額 国庫負担額を除いた額の1/2を県へ寄附金として負担 $\{4,700 - (4,700 \times 1/3)\} \times 1/2 = 1,567$ 千円 (参考) 17年度 国庫負担 1/2 市負担額 国庫負担額を除いた額の1/2を県へ寄附金として負担 $\{4,000 - (4,000 \times 1/2)\} \times 1/2 = 1,000$ 千円 該当する33人学級(の見込みによる加配教員数...5人 東山中学校、福生中学校、後藤ヶ丘中学校、弓ヶ浜中学校 本市負担額 $1,567$ 千円 $\times 5$ 人 = $7,835$ 千円 (2) 事業効果 学校生活への円滑な移行や基礎学力の定着、学力の向上を図ることができる。					(1) 財源内訳 一般財源 (2) 事務事業評価の反映状況 評価結果 効率化・改善							
目的別												
性質別												

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 06 保健体育費 01 保健体育総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	調整結果額		所属課コード 5502000000	所属課名 学校教育課	内線番号				
						うち復活額	一般財源							
大 中 小 細 事業	003 00 00 0	62,300	70,904	73,086	67,722	0	0	実施計画						
		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額						
			0	0	0	0	67,722							
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
1 事業概要 学校給食費として徴収される実費を対象として、準要保護児童生徒の保護者に対して補助する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
2 事業効果 給食費は、学校において食事の実践を通して行う教育上欠くことのできない緊急性を持つものであり、経済的な理由により、学校給食費の支払いが困難な準要保護児童生徒の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資することができる。					20 扶助費		67,722							
2. 根拠法令 学校教育法第25条、学校給食法第7条														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連 国庫補助金...平成17年度において廃止														
5. 本年度の計画効果														
1 事業内容 準要保護児童生徒の保護者に対し給食費実費を補助する。保護者負担はなし。														
2 事業費の積算基礎 給食単価×準要保護児童生徒見込数 小学校 @262×1,509人×174回=68,792,292円 中学校 @36.82×1.05×553人×132回=2,822,098円 淀江中 @309×28人×170回=1,470,840円 合計 73,085,230円														
6. 財源の説明														
1 財源内訳の積算基礎 全て一般財源														
2 事務事業評価の反映状況 現状維持														
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5503000000								
項	05 社会教育費							所属課名	生涯学習課								
目	01 社会教育総務費	1,701	1,701	1,707	1,707	0	0	内線番号									
大	059 子どもの交流事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	実施計画計上額							
中	00								章								
小	00		0	0	0	0	1,707		節								
細	0								細節								
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳									
<p>本補助金を活用して、米子市子連が、沖縄県読谷村との交流事業を実施する。交流活動の一環として、沖縄県読谷村と自分達が住む鳥取県・米子市についての事前学習と芸能交流会で発表する郷土芸能の練習、またその成果の発表会なども実施する。これらの活動や指導者への相談・助言を通して子ども達だけでなく育成者の意識・資質の向上も図る。</p> <p>事業計画 沖縄県読谷村との交流事業を実施する米子市子連に対して、活動の支援として補助金交付を行う。</p>					区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額			
					9	旅費	176										
					14	使用料及び賃借料	6										
					19	負担金補助及び交付	1,525										
2. 根拠法令																	
3. 用地の状況																	
4. 基本計画との関連																	
5. 本年度の計画効果																	
<p>1 事業計画 米子市子ども会に対し、事業実施に係る経費の一部を補助する。 夏交流：児童に係る経費の5割補助、引率者に係る経費を全額補助 冬交流：事業に係る経費の5割補助</p>																	
<p>2 効果 参加した子どもたちが活動経験を活かし、各地域での活動の活性化につなげることが可能となる。 派遣に先立ち自分の住んでいる地域を相手に紹介するための事前学習を行うことで、郷土に対する誇りと愛着が深まる。 淀江町と米子市の子ども達及び支援する育成者も含めての親交が深まる。 経験者がリーダーとなって小学生を引率するなど、幅広い青少年の関係が構築される。</p>					<p>6. 財源の説明 一般財源のみ 事務事業評価の反映状況 評価結果・・・効率化・改善 本事業の実施者である米子市子ども会連合会に対し、子どものリーダー養成の目的を十分に達成できるように、研修プログラムの充実を求めていく。 ・参加児童がリーダーとしての資質を高められるような研修を行うこと。 ・リーダーを中心に、子どもの活動の輪が地域全体に広がるような事業を行うこと。</p>												
目的別																	
性質別																	

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 05 社会教育費 02 公民館費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	5503000000					
					うち復活額	一般財源	所属課名	生涯学習課						
		342,074	337,673	339,449	337,506	0	0	内線番号						
大 中 小 細事業	001 00 00 0	財源内訳		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	実施計画計上額				
				0	0	0	1,080	336,426						
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
(1) 事業の概要 生涯学習活動を推進・支援するため、社会の様々な教育機関を相互の関連性を総合的に考慮しつつ、地域における生涯学習活動の拠点である公民館の整備・充実を図るとともに、社会の変化や新たな状況に伴って、多様化・高度化する住民ニーズに対応した学習機会や学習情報の提供、学習相談など学習支援サービスの充実を図る。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
(2) 事業効果 公民館を拠点として、学習活動等で培った力や各種団体の実践活動の成果が地域で活かされ、住民の総合力をもって地域課題を解決し、より住みやすい地域づくりを推進することで、真の豊かさを実感できる地域社会の実現を図る。					1	報酬	204,487	使用	15	01	08	03	005	980
2. 根拠法令 社会教育法第22条に基づく事業を行う。					4	共済費	28,157							
3. 用地の状況					8	報償費	27,082	諸収	22	03	03	02	019	100
4. 基本計画との関連					9	旅費	1,330							
5. 本年度の計画効果					11	需用費	37,458							
(1) 事業計画 次のとおり地区公民館27館、分館2館の施設管理と運営を行います。 多様な生涯学習活動に対応した弾力的な施設運営 子どもや高齢者への配慮はもとより、利用者が安心して使用できる施設・設備の整備 生涯学習活動を支援する職員の配置と研修体制の充実 多様な学習機会の提供、学習ニーズの把握 地域における人材の活用と育成 学習成果を発表する場の提供					12	役務費	4,016							
(2) 職員体制 公民館職員体制 館長 29人、主任主事 29人、主事 56人、臨時職員 2人 公民館運営審議会 20人					13	委託料	29,330							
6. 財源の説明					14	使用料及び賃借料	4,896							
1 財源内訳 一般財源並びに公民館使用料及び宇田川農村集落多目的共同利用施設使用料による。					16	原材料費	55							
2 事務事業評価の反映状況 公民館運営審議会 評価結果...効率化・改善 公民館管理・運営事業 評価結果...統合・縮小 公民館事業の実施 評価結果...統合・縮小 公民館職員研修 評価結果...現状維持 公民館他施設の管理 評価結果...効率化・改善					18	備品購入費	490							
目的別 性質別					19	負担金補助及び交付	205							

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 05 社会教育費 02 公民館費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	5503000000	
					うち復活額	一般財源	所属課名	生涯学習課		
大 中 小 細 事業	003 00 00 0	12,000	12,000	11,329	10,000	0	0	内線番号	実施計画	
公民館施設等整備事業									国庫支出金	県支出金
財源内訳		0	0	0	0	0	10,000	本年度の財源内訳		
1. 事業の概要と必要性				節		金額		本年度の財源内訳		
(1) 事業の概要				区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節		
利用者が安心して快適に利用できるよう次のとおり公民館施設等を整備、改修する。 老朽化や自然災害などにより危険な状態となっている設備について改修をおこなう。 その他修繕が必要な部分の整備 (2) 事業効果 利用者に対し、より安全な学習環境が提供でき、住民の幅広い利用が見込める。				9 旅費						
				11 需用費						
				12 役務費						
				13 委託料						
				14 使用料及び賃借料						
				15 工事請負費		10,000				
				17 公有財産購入費						
				18 備品購入費						
2. 根拠法令										
社会教育法第21条の規定により、公民館は市町村が設置する。										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
(1) 事業計画										
公民館型空調設備改修工事		尚徳、五千石公民館								
自転車小屋改修工事		加茂、富益、夜見公民館								
非常階段手すり修繕工事		福米東、福米西、福生東公民館								
屋外機囲いフェンス設置工事		彦名、住吉公民館								
玄関ポーチ修繕補修工事		宇田川公民館								
6. 財源の説明										
一般財源のみ										
目的別										
性質別										

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 05 社会教育費 03 図書館費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	5503000000						
					うち復活額	一般財源	所属課名	生涯学習課							
大 中 小 細 事業	001 00 00 0	77,313	77,656	76,043	73,377	0	0	内線番号		実施計画計上額					
図書館管理運営費								財源内訳			国庫支出金 県支出金		地方債 その他 一般財源		
					節			本年度の財源内訳							
					区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節		金額				
1. 事業の概要と必要性 (1) 事業の概要 市民の最も身近な生涯学習の場である市立図書館の、適切な施設管理と図書館業務の運営に努める。 また、図書館の運営に市民の意見を反映するため、図書館協議会を設置する。 (2) 事業効果 市民の図書室として幅広い年代に活用いただくことで、市民全体の文化教養の向上が図れる。					1	報酬	1,846	諸収	22	03	03	02	011	359	
2. 根拠法令 図書館法第10条の規定により設置					4	共済費	809								
3. 用地の状況					7	賃金	4,063	諸収	22	03	03	02	101	130	
4. 基本計画との関連					8	報償費	274								
5. 本年度の計画効果 (1) 事業計画 図書館の施設管理 図書館事業・運営を一部委託 図書館協議会の設置 委員定数10人 図書館情報システムの運用					9	旅費	35								
					11	需用費	8,126								
					12	役務費	334								
					13	委託料	49,183								
					14	使用料及び賃借料	8,589								
					15	工事請負費									
					18	備品購入費									
					19	負担金補助及び交付	55								
					22	補償補填及び賠償金									
					27	公課費	63								
6. 財源の説明 (1) 財源の説明 一般財源並びに前年度実績から算出した庁舎等電気使用料、複写機使用料及び会議室使用料による。 (事業評価) 効率化・改善 直営方式により予算執行区分の見直しをおこなうとともに、一部事務委託部分を含む人件費の軽減を図った															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5504000000				
項	05 社会教育費							所属課名	文化課				
目	01 社会教育総務費	22,519	21,068	34,226	26,277	0	0	内線番号					
大	035 米子市史編さん事業							実施 計 画	部		実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章				
小	00		0	0	0	6,200	20,077		節				
細	0								細節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
米子市では、原始・古代から現代に至るまで一貫した総合的内容の市史は、未だ編さんされるに至っていません。近年学際的な視野に立った歴史学の発達には、まことに目覚しいものがあり、それらの成果を踏まえこのような時代背景のもとに、新修米子市史は、遠い未来を見据えて企画し、後世への優れた文化遺産として引き継ぐものです。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					1 報酬	1,830	諸収	22	03	03	02	044	6,200
2. 根拠法令					4 共済費	798	図書等売捌収入(文化課)						
米子市史編さん協議会設置要綱					7 賃金	9,339							
3. 用地の状況					8 報償費	1,345							
4. 基本計画との関連					9 旅費	50							
全15巻中11巻を配本済み。					11 需用費	6,090							
5. 本年度の計画効果					12 役務費	6,600							
1 近代部会					13 委託料	99							
筆耕翻訳、「通史編」出版					14 使用料及び賃借料	126							
2 現代部会					18 備品購入費	0							
資料調査、現地調査、原稿作成等(平成19年度「通史編」出版予定)					6. 財源の説明								
3 事務局部門					1 財源内訳								
事業の運営・推進、次年度以降の計画立案					第11巻売捌き収入								
協議会、編集会議等の運営					既刊分の売捌き収入								
資料の受入、整理、保存					2 事務事業評価の反映状況								
広報活動、よなごの歴史ふれあい講座の開催 ほか					評価結果・・・充実・拡大 効率化・改善								
今年度、第12回目の配本刊行が完了し、編さん事業の進捗率が80%となる予定													
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 05 社会教育費 01 社会教育総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 5504000000	所属課名 文化課	内線番号					
					うち復活額	一般財源									
大 事 業	055 彫刻シンポジウム実施事業	393	393	17,289	14,787	0	0								
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 部 章 節 細 節	実施計画計上額						
小 事 業	00									0	0	0	0	14,787	
細 事 業	0									0	0	0	0	14,787	
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
1 事業概要 平成7年11月に策定した「彫刻のあるまちづくり基本計画」に基づき、行政と市民が一体となって都市空間に優れた彫刻を米子の自然・歴史と調和するよう効果的に設置するための、2006米子彫刻シンポジウムの開催に必要な経費についての補助金交付。					区分		金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額
2 事業効果 市の景観形成事業と教育・文化事業の一環として実施し、制作した彫刻作品を彫刻ロードに設置することで、市民のまちに対する愛着の増大と来訪者へのイメージアップを図るもの。					4	共済費	60								
					7	賃金	469								
					9	旅費									
					11	需用費	17								
					12	役務費	20								
					19	負担金補助及び交付	14,221								
2. 根拠法令 彫刻のあるまちづくり基本計画、米子彫刻シンポジウム実行委員会会則															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
1 事業概要 (1) 実施期間 平成18年7月中旬から8月末までの44日間 (2) 制作場所 湊山公園駐車場 (3) 実施事業 国内外で活躍する4人の彫刻家を招聘し、4基の彫刻作品を制作する。制作会場では、市民に彫刻作品の制作過程を公開する。制作した彫刻作品4基は「彫刻のあるまちづくり基本計画」に基づき設置する。(鳥取県西部総合事務所前庭2基、米子駅敷地内2基を予定)ふれあい彫刻教室を開催します。市民と彫刻家が触れ合う機会として、交流会・シンポジウムを開催															
6. 財源の説明 (1) 財源の説明 一般財源 (2) 他市の状況 現代日本彫刻展(宇部市)、緑のプロムナード(倉吉市)、関ヶ原彫刻シンポジウム(岐阜県関ヶ原町)、石の里フェスティバル(香川県牟礼町・庵治町)等 (3) 事務事業評価の反映状況 評価結果：廃止・休止 平成18年夏に開催する「2006米子彫刻シンポジウム」の開催をもって市の事業としては休止する。															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5504000000				
項	05 社会教育費							所属課名	文化課				
目	01 社会教育総務費	8,687	8,687	2,583	2,479	0	0	内線番号					
大	069 伯耆の国よなご文化創造計画検討委員会							実施 計 画	部		実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章				
小	00			0	0	0	2,479		節				
細	0			0	0	0			細節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要 平成17年度末基本計画が策定の「伯耆の国よなご文化創造計画」のスケジュールに則った創造計画の各事業の実施の状況を検証する。 (2) 事業の必要性 「伯耆の国よなご文化創造計画」は、平成16年9月に米子市・淀江町合併協議会で策定した新市まちづくり計画の基本目標の一つである「ゆとりと豊かさのある生活文化のまちづくり」の具現化であり、新市として真っ先に取り組まなければならない課題である。					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額
					1 報酬	288							
2. 根拠法令 伯耆の国よなご文化創造計画検討委員会設置要綱					4 共済費	253							
					7 賃金	1,835							
3. 用地の状況					11 需用費	83							
					12 役務費	20							
4. 基本計画との関連 新市まちづくり計画 第5章 新市の主要施策(事業)重点プロジェクト					13 委託料								
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明								
1 事業計画 (1) 文化団体関係者、学識経験者及び公募市民等で構成する「伯耆の国よなご文化創造計画検討委員会」の開催 委員構成 文化団体代表等(米子市立図書館協議会、歴史館運営委員会等) 文化施設館長等(市立図書館長、美術館長等) 公募市民 (2人) (2) 基本計画の策定された「伯耆の国よなご文化創造計画」の具体的事業の実施計画の進展及び実施の状況について検証、検討し、その状況をその都度市民各層に情報提供おこなえるように努める。													
目的別					1 財源内訳								
性質別					すべて一般財源								
					2 事務事業評価の反映状況								
					評価結果・・・実施								
					新市街づくり計画において重点プロジェクトとして位置づけられた計画であり実施さ計画の進行管理を行なう計画検討委員会の経費を計上。								

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 06 保健体育費 03 体育施設費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5506000000			
								所属課名	体育課			実施計画計上額
大 中 小 細 事業	009 錦海ポートコース整備事業 00 00 0	60,000	0	54,000	54,000	0	0	内線番号	本年度の財源内訳			
財源内訳									国庫支出金	県支出金	地方債	その他
1. 事業の概要と必要性												
事業の概要 錦海ポートコースの施設整備を行い、利用者の安全性の確保に努める。												
事業効果 錦海ポートコースの施設整備を行うことにより、利用者の安全性が飛躍的に向上し、事故を未然に防ぐことが可能となる。												
2. 根拠法令												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
5. 本年度の計画効果												
事業計画 錦海ポートコースの主として鉄骨構造の固定栈橋・浮き栈橋について破損・劣化が著しいため、利用者の安全性確保の点からも抜本的な改修を行うものである。 (利用団体からの要望、市長現地視察) H17年度設計、H18年度施工												
6. 財源の説明 地方債を充当												
目的別 性質別												

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度	前年度	各課	調整結果額			所属課コード	6005000000								
項	05 社会教育費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	淀江分室									
目	10 文化財保護費	54,003	53,058	78,800	78,800	0	内線番号										
大	010 史跡上淀廃寺跡保存整備事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画	実部			実施計画計上額					
中	00								39,400	13,133	26,200		0	67	章		
小	00														節		
細	0														細節		
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳									
(1) 事業の概要					区分			金額									
淀江町福岡地区の史跡上淀廃寺跡、向山古墳群等を中心とした伯耆古代の丘整備事業に係る歴史環境整備。平成11・12年度に基本計画、13年度に基本設計、15年度に実施計画を策定し、16年度から事業に着手した。18年度からは国の大型補助事業「史跡等総合整備活用推進事業」として事業の充実促進を図る。22年度の完成を予定しており、地形・出土状況復元、伽藍模型製作、ガイダンス施設建設、遺構表示、修景植栽、園路・便益施設整備等を行なう。平成18年度は、中心伽藍盛土整地、塔・金堂レプリカ作製搬入等を計画。					4	共済費		国庫	15	02	06	04	005	39,400			
(2) 必要性					7	賃金		都道	16	02	08	02	014	13,133			
重要な文化財の保存活用は、地域の文化観光の向上振興に極めて有効であり、「伯耆、国よなご文化創造計画」の中核事業となっている。					8	報償費	84	地方	22	01	06	02	003	26,200			
2. 根拠法令					9	旅費	736										
文化財保護法 文化財を活かしたモデル地域づくり事業 (H9、文化庁・建設省選定)					11	需用費	20										
3. 用地の状況					12	役務費											
公有地					13	委託料	8,800										
4. 基本計画との関連					14	使用料及び賃借料											
5. 本年度の計画効果					15	工事請負費	69,160										
(1) 中心伽藍の盛土造成					6. 財源の説明												
(2) 中心伽藍(塔、金堂)の型取り、レプリカ製作、搬入					1 財源内訳												
(3) 中心伽藍盛土造成工設計監理					史跡等保存整備費補助金 (国1/2、県1/6)												
(4) 中心伽藍(塔、金堂)レプリカ作製工設計監理					2 他市の状況等												
(5) 整備検討委員会の開催					倉吉市 伯耆国分寺跡整備												
					鳥取市 栃本廃寺跡整備												
					松江市 出雲国分寺跡整備												
					新市建設計画(伯耆国よなご文化創造計画)												
					文化財を活かしたモデル地域づくり事業 (H9、文化庁・建設省選定)												
					3 事務事業評価の反映状況												
					評価結果...効率化・改善												
					「伯耆の国よなご文化創造計画」の優先課題とするとともに、大型補助事業期間の延長 (H18~21 H18~22)、事業実施年度の組替え等全体計画の見直しを行なった。												
目的別																	
性質別																	

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 05 社会教育費 10 文化財保護費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	6005000000		
					うち復活額	一般財源	所属課名	淀江分室			
		3,067	3,067	3,661	2,447	0	0	内線番号			
大 中 小 細 事業	013 00 00 0	旧淀江町発掘調査資料等整理事業		国庫支出金 県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額	
		財源内訳		0	0	0	0				2,447
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳			
(1) 事業の概要 旧淀江町の発掘調査した遺跡のうち、未処理14件について、各年3～5件、3年で処理する。あわせて、淀江町誌発行以降から合併までの町誌資料収集・整理を行う。 (2) 事業効果 資料整理を完結させることは、文化財保護法に基づく埋蔵文化財の記録保存・資料の公有化の義務を果たすばかりでなく、資料の歴史的価値を高めることができ、周辺文化財の裏付けや新たな発見にも繋がる。また、旧町の町誌資料収集・整理を行うことで、町誌続編の刊行及び新市史にその内容を盛り込むことができる。					区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節		金額
					4	共済費	15				
7	賃金	2,352									
11	需用費	80									
13	委託料										
14	使用料及び賃借料										
2. 根拠法令											
文化財保護法第57・58条に基づき資料整理により調査を完結する義務がある。											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明						
(1) 事業計画 福岡市坪遺跡、上淀麿寺跡7次、H15百塚第1遺跡、小波城跡 淀江町誌発行以降から合併までの町誌資料収集・整理(随時)											
(2) その他特記事項					(1) 財源の説明 (すべて一般財源) (2) 事務事業評価の反映状況 効率化・改善						
目的別 性質別											

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5501000000				
項	02 小学校費							所属課名	庶務課				
目	01 学校管理費	0	0	33,185	20,423	0	0	内線番号					
大	128 教育用パソコン設置事業(拡大分)							実施 計 画	部		実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章				
小	00		0	0	0	0	20,423		節				
細	0								節				
								細					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
「e-Japan重点計画2003」に基づき、小学校の情報環境を整備充実させるため、各学校のコンピュータ教室用パソコンを現在の児童2人あたり1台の配備から拡大し、児童1人あたり1台となるよう整備する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					14	使用料及び賃借料	20,423						
2. 根拠法令 公立学校における教育用コンピュータの整備及びインターネットの接続について													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
平成18年度にリース更新する小学校のパソコン教室パソコンを、児童1人に1台を整備すると共に、教育統合ソフト、LAN管理ツール、周辺機器の整備を行い小・中学校で関連した情報教育を行う環境を整備する													
18年度は、年度途中でリース満了に伴う更新が必要となるため、7カ月分を予算要求。なお、更新時に、現在のデスクトップ型からノート型パソコンへ変更する。													
6. 財源の説明													
1 財源													
すべて一般財源													
2 事務事業評価の反映状況													
評価結果・・・効率化・改善													
内容を精査するとともに、平成18年8月にリース満了となるパソコンについては、普通教室・特別教室用に転用し有効利用をする。													
なお、パソコン教室の機器の増加に伴い、パソコン教室の拡張をすることが無いように生徒用パソコンはノート型を配備する。													
また、ノート型パソコンを配備することにより、パソコンの移動に自由度を持たせ、パソコン教室以外での情報教育への活用を図る。													
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 02 小学校費 03 学校建設費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	5501000000					
					うち復活額	一般財源	所属課名	庶務課						
大 事 業	021 車尾小学校校地整備事業	1,200	1,200	11,529	9,000	0	0	内線番号						
中 事 業	00							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額
小 事 業	00								0	0	9,000	0	0	
細 事 業	0								0	0	9,000	0	0	
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
<p>事業の概要 平成17年度で校舎増築事業が終わり、工事中に固められたグラウンドを改良、整備するものである。 グラウンド整備 S = 8,400㎡</p> <p>必要性 本グラウンドは増築工事施工に伴い、工事車両及び作業、資材により傷みが出ている。また、以前道路としていた箇所をグラウンドに取り入れるため、一体的な整備が必要である。</p>					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額	
					13	委託料	1,000	地方	23	01	05	01	001	9,000
2. 根拠法令					15	工事請負費	8,000	地方	23	01	05	01	001	9,000
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
<p>本年度の計画 設計委託後施工</p> <p>効果 教育環境の向上</p>														
6. 財源の説明														
1 財源														
すべて一般財源														
2 事務事業評価														
未実施														
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5501000000															
項	02 小学校費							所属課名	庶務課															
目	03 学校建設費	0	0	4,599	3,000	0	0	内線番号																
大	022 弓ヶ浜小学校トイレ整備事業							実施 計 画	部		実施計画計上額													
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章															
小	00			0	3,000	0	0		節															
細	0			0					節															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">節</th> <th colspan="2">本年度の財源内訳</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th>財源</th> <th>款 項 目 節 細 節</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13</td> <td>委託料</td> <td>3,000</td> <td>地方 22 01 06 01 001 義務教育施設整備事業</td> <td>3,000</td> </tr> </tbody> </table>											節		本年度の財源内訳		区分	金額	財源	款 項 目 節 細 節	金額	13	委託料	3,000	地方 22 01 06 01 001 義務教育施設整備事業	3,000
節		本年度の財源内訳																						
区分	金額	財源	款 項 目 節 細 節	金額																				
13	委託料	3,000	地方 22 01 06 01 001 義務教育施設整備事業	3,000																				
<p>1. 事業の概要と必要性</p> <p>事業の概要 弓ヶ浜小学校トイレ棟新築を計画するにあたり、設計業務の委託を行うものである。校舎南側にトイレ棟を2階建てで新築し、既存の男女共用トイレを男子専用のトイレに改修する。</p> <p>必要性 弓ヶ浜小学校は、児童数に対しトイレの数が少なく、短い休憩時間で混雑し次の授業への影響がある。 現在のトイレに便器の増設が困難であり、また男女共用であるため新たに建設を計画する。</p> <p>2. 根拠法令 学校教育法</p> <p>3. 用地の状況 学校敷地内</p> <p>4. 基本計画との関連</p> <p>5. 本年度の計画効果</p> <p>本年度の計画 工事設計業務委託 平成19年度施工予定 事業費24,000千円 (財源...一般財源のみ24,000千円)</p> <p>効果 教育環境の向上</p> <p>6. 財源の説明</p> <p>1 財源 すべて一般財源</p> <p>2 事務事業評価の反映状況 評価結果...条件付実施</p>																								
<p>目的別 性質別</p>																								

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5501000000				
項	02 小学校費							所属課名	庶務課				
目	03 学校建設費	0	0	8,754	0	0	0	内線番号					
大	028 淀江小学校プール改築事業							実施 計 画	部		実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章				
小	00			0	0	0	0		節				
細	0			0	0	0	0		節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
<p>事業の概要 淀江小学校のプールを改築を計画するに当たり、地質調査及び設計業務の委託を行うものである。 FRP造25m x 16m</p> <p>必要性 本プールは合併時に旧淀江町民プールから移管したものである。35年経過し老朽化がすすみ、本体は地盤の緩さからゆがみがあり、機械設備も老朽化から使用が困難な状態である。今後のグラント整備も考え校舎南側に改築を計画するもの。</p>					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					13	委託料	0						
2. 根拠法令													
学校教育法													
3. 用地の状況													
学校敷地内への改築予定													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
<p>本年度の計画 地質調査 2ヶ所、35m 建築主体工事設計業務委託及び設備工事設計業務委託 平成19年度施工予定 (工事見込額：事業費 136,400千円、一般財源61,800千円)</p> <p>効果 地質調査により適切な基礎の深さを判断し、早期施工に向け設計業務を委託する。</p>					6. 財源の説明								
					<p>1 財源 すべて一般財源</p> <p>2 事務事業評価の反映状況 評価結果...条件付実施 内容について精査した。</p>								
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5501000000				
項	02 小学校費							所属課名	庶務課				
目	03 学校建設費	0	0	6,861	6,500	0	0	内線番号					
大	029 福米西小学校校舎増築事業							実施 計 画	部		実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章				
小	00			0	6,500	0	0		節				
細	0			0					節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
<p>事業の概要 福米西小学校校舎増築を計画するにあたり、設計業務の委託を行なうものである。 RC造3階建 S=650m²</p> <p>必要性 福米西小学校は、今後児童の急増が見込まれ、平成20年度で教室不足が生じ、平成23年度には4教室不足の見込である。現在既に少人数指導の教室確保に苦勞をしている状態である。</p>					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					13	委託料	6,500	地方	22	01	06	01	001
2. 根拠法令					義務教育施設整備事業								
学校教育法													
3. 用地の状況													
学校敷地内へ増築の予定													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明								
<p>本年度の計画 建築主体工事設計業務委託及び設備工事設計業務委託 平成19年度施工予定 (工事見込額：事業費173,400千円、一般財源20,832千円)</p> <p>効果 平成20年度の教室不足に対応 ・H17.5現在 保有教室数 17教室 ・各年度における推計学級数 H18年度...17 H19年度...17 H20年度...18 H21年度...19 H22年度...21 H23年度...21</p>					<p>1 財源 すべて一般財源</p> <p>2 事務事業評価の反映状況 評価結果...条件付実施 要求に当たっては、内容について精査した。</p>								
					目的別								
性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 02 小学校費 03 学校建設費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額		一般財源	所属課コード 5501000000	所属課名 庶務課	内線番号	実施 計画 細節	実施計画計上額	
						うち復活額	一般財源							
大 事 業	030 和田小学校耐震補強事業	0	0	9,671	0	0	0	0						
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源							
小 事 業	00		0	0	0	0	0							
細 事 業	0		0	0	0	0	0							
1. 事業の概要と必要性					節				本年度の財源内訳					
事業の概要 和田小学校耐震補強工事に向けての設計委託 必要性 和田小学校は、既に終わった耐震診断の結果、耐震補強が必要である。具体的な耐震補強設計を策定する。					区分		金額		財源 款 項 目 節 細節					金額
					12	役務費	0							
					13	委託料	0							
2. 根拠法令														
学校施設耐震化推進指針、公立学校施設整備費国庫負担法														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
本年度の計画 工事設計業務委託 平成19年度施工予定 事業費83,000千円 一般財源5,600千円 効果 教育環境の整備														
6. 財源の説明														
1 財源														
すべて一般財源														
2 事務事業評価の反映状況														
評価結果...条件付実施														
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 03 中学校費 01 学校管理費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	調整結果額		所属課コード 5501000000	所属課名 庶務課	内線番号			
						うち復活額	一般財源						
大 中 小 細 事業	115 00 00 0	0	0	3,600	0	0	0	実施計画					
		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額					
			0	0	0	0	0						
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
事業の概要 ゴミ置場の設置工事					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
必要性 平成10年度に小型焼却炉を廃止したため、ゴミの分別に公民館で使用していたコンテナに対応しているが、衛生管理上常設のゴミ置場が必要である。					15	工事請負費	0						
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
本年度の計画 中学校3校に設置 平成11年度から15年度にかけて小学校に設置済み。 今後、中学校に年次的に設置を行う予定													
効果 教育環境の向上					6. 財源の説明 すべて一般財源								
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5501000000								
項	03 中学校費							所属課名	庶務課								
目	03 学校建設費	0	0	12,000	0	0	0	内線番号									
大	016 後藤ヶ丘中学校屋内運動場整備事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画 細節	部	実施計画計上額							
中	00								0		0	0	0	章			
小	00													節			
細	0													節			
1. 事業の概要と必要性								本年度の財源内訳									
<p>事業の概要 後藤ヶ丘中学校旧体育館の解体撤去。 木造平屋 S = 6 6 1 m</p> <p>必要性 本体育館は平成16年の台風により外壁が一部崩落しており、当年で応急の仮囲をして いるが、不安定な状態である。道路にも面しており地域住民及び生徒の安全面からも早急 な撤去が必要である。</p>								区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
								15	工事請負費	0							
2. 根拠法令																	
3. 用地の状況																	
4. 基本計画との関連																	
5. 本年度の計画効果																	
<p>本年度の計画 解体撤去工事一式 なお、解体撤去後、屋内運動場の改修をH19年度以降に検討する。 H19年度 設計6,500千円(一般財源6,500千円) H20年度 施工事業費 132,000千円(一般財源46,400千円)</p> <p>効果 教育環境の改善及び敷地の有効活用</p>								6. 財源の説明									
目的別 性質別								1 財源 すべて一般財源									
								2 事務事業評価 未実施									

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5501000000						
項	03 中学校費							所属課名	庶務課						
目	03 学校建設費	0	0	15,159	0	0	0	内線番号							
大事業	018 東山中学校特別教室棟改築事業							実施 計画 細節	実施計画計上額						
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
小事業	00			0	0	0	0								
細事業	0			0	0	0	0								
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
事業の概要 東山中学校特別教室棟改築を計画するにあたり、設計業務の委託を行なうものである。 必要性 当該教室棟はプレハブ校舎であり、地中梁がなく平成12年の西部地震以来建物に歪みが生じ、特に家庭科室の床には無数の亀裂が、また廊下の窓枠は反り返り窓がはまらない状況である。					区分		金額		財源	款	項	目	節	細節	金額
					13	委託料		0							
2. 根拠法令															
学校教育法															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
本年度の計画 建築主体工事設計業務委託及び設備工事設計業務委託 平成19年度施工予定 事業費 489,216千円 一般財源78,691千円 RC造3階建て S=1,600㎡ 授業に支障の出ないよう西側のスペースに建築し、完成後に既存建物を撤去する予定。															
計画効果 教育環境の向上					6. 財源の説明										
					1. 財源 すべて一般財源										
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 06 保健体育費 03 体育施設費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	5506000000					
					うち復活額	一般財源	所属課名	体育課						
大事業 004 東山水泳場整備事業		0	0	171,635	0	0	0	内線番号						
中事業	00							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額
小事業	00								0	0	0	0	0	
細事業	0								0	0	0	0	0	
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
<p>事業の概要 東山水泳場屋内プール屋根鉄骨の改修を行い、利用者の安全を図る。</p> <p>事業効果 平成15年度に行った耐震調査で、屋内プール屋根鉄骨の腐食がかなり進行していることが確認された。 鳥取西部地震規模の地震が発生した場合には、安全に問題性がある為、屋根鉄骨を改修する。</p>					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
					13	委託料	0							
					15	工事請負費	0							
					18	備品購入費								
2. 根拠法令														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
<p>事業計画 東山水泳場屋根鉄骨全体を改修する。</p>														
6. 財源の説明														
1 財源の内訳					起債を充当し、残は一般財源とする予定									
2 事務事業評価					未実施									
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5502000000												
項	01 教育総務費							所属課名	学校教育課												
目	02 事務局費	0	0	34,472	0	0	0	内線番号													
大	035 のびのび米子っ子スクールサポート事業							実施 計 画	部		実施計画計上額										
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章												
小	00			0	0	0	0		節												
細	0			0	0	0	0		節												
1. 事業の概要と必要性								本年度の財源内訳													
<p>(1) 事業の概要 学校の安全管理と学校教育の充実を図るため、多様な経験を有する社会人を教育補助者として学校に配置し、校地内及び学校周辺の巡回を行うことで学校の安全管理の充実を図るとともに、さまざまな形で教育活動の指導に活用することにより、学校教育の一層の充実を図ることを目的に行う。</p> <p>(2) 事業効果 各学校に配置された教育補助者（スクールサポーター）が校内及び学校の周辺の巡回指導を児童の登下校時や授業中に行うことで児童の安全の確保を図る。また、学習の際に教員の補助者として、個別の支援が必要な生徒の対応を行うことで、よりきめ細かい指導の充実が図れるため、学力向上や生徒の問題行動や不登校の減少につなげることができる。</p>								節		金額		財源		款		項目		節		金額	
								区分		金額		財源		款		項目		節		金額	
								1 報酬						0							
								4 共済費						0							
2. 根拠法令																					
3. 用地の状況																					
4. 基本計画との関連																					
5. 本年度の計画効果																					
<p>(1) 事業計画 非常勤職員型の教育補助者（呼称：スクールサポーター）を米子市教育委員会で35名任用する。 35名の教育補助者を米子市立の全小・中・養護学校35校に配置する。 小学校では学校の安全管理を中心とした業務に、中学校及び養護学校では生徒の学力向上を図ることを中心とした業務に、各学校の実態に応じてスクールサポーターの活用を行う。</p> <p>(2) 事業効果 スクールサポーターが校舎内外や学校周辺を巡回することにより、学校への不審者の侵入や児童の登下校の際の不審者の出没に対する対応や抑止効果により児童の安全確保を図ることができ、学校の安全管理の充実が見込まれる。 スクールサポーターが教師の補助的指導者として授業に参加し、生徒に対して個別の指導を行うことで、より決め細やかな指導体制をとることができ、生徒の学力の向上や問題行動や不登校の減少を図ることができる。</p>								6. 財源の説明													
								<p>(1) 財源内訳の積算基礎 全て一般財源 (2) 事務事業評価の反映状況 新規事業につき未実施</p>													
目的別																					
性質別																					

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5502000000				
項	01 教育総務費							所属課名	学校教育課				
目	02 事務局費	0	0	8,970	0	0	0	内線番号					
大	038 特別支援教育担当指導主事配置事業							実施 計 画	部		実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章				
小	00			0	0	0	0		節				
細	0			0	0	0	0		節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
1 概要 本市の特別支援教育は、現在嘱託職員1名が行っているが、就学指導上の課題は年々増加しており、恒常的に業務過多となっている。 については、学校現場あるいは県教育委員会事務局職員から教員等を割愛し、指導主事として市教育委員会事務局に1名を追加配置要求する。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
2 必要性 学校現場における特別教育の必要性及び就学指導の現状と、今後、対応課題の増加が見込まれることから、専門的知識を有し学校教育経験のある職員増員が必要である。 また、幼児の定期健康診断時における就学や障害の相談への新たな対応等の市民要望の増加について、教育行政として対応していく必要がある。					2 給料		0						
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
1 本年度の計画 学校現場あるいは県教育委員会事務局職員から教員等を割愛し、指導主事としてとして市教育委員会事務局に1名を追加配置する。													
2 効果 特別支援教育に対応していくために、学校に対する指導・支援や県教育委員会、総合医療センター等の関係諸機関との連携等強化が可能となる。 学校や保護者に対して適切な指導や助言、支援等が可能となり、子ども達の適正就学や教育環境の保障、相談体制の充実を図ることができる。 障害のある子どもとその保護者に対する支援の充実を図ることができ、米子市民の福祉の充実につなげることができる。 就学前の子ども達を対象とした就学指導も可能となり、米子市が進める子育て支援の一端を担うことができる。					6. 財源の説明								
					1 財源 すべて一般財源 人件費(諸手当含む)...約8,970千円 4 2歳と仮定し、要求額は全額給与で暫定入力								
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5503000000		
項	05 社会教育費							所属課名	生涯学習課		
目	02 公民館費	0	0	38,707	10,000	0	0	内線番号			
大事業	007 公民館施設等整備事業(政策分)							実施 計 画	部		実施計画計上額
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章		
小事業	00			0	10,000	0	0		節		
細事業	0			0					細節		
1. 事業の概要と必要性 (1) 事業の概要 施設利用において支障となっている箇所について、年次計画に沿って整備を行う 老朽化した集中管理冷暖房設備を利用しやすい個別空調方式のエアコンに切替える。 利用者のプライバシー保護及び人権に配慮し、男女共同便所を改修する。 (2) 事業効果 利用者に対し、より使いやすい学習環境が提供でき、住民の幅広い利用が見込める。								本年度の財源内訳			
								財源	款 項 目 節 細 節		金額
								地方	22 01 06 02 004		10,000
									社会教育施設整備債		
2. 根拠法令 社会教育法第21条の規定により、公民館は市町村が設置する。											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
5. 本年度の計画効果 (1) 事業計画 男女別便所改修工事ほか											
6. 財源の説明 一般財源のみ											
目的別 性質別											

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 05 社会教育費 04 教育文化施設費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	5504000000						
					うち復活額	一般財源	所属課名	文化課							
大 中 小 細 事業	026 歴史館整備事業 00 00 0	0	0	1,909	1,800	0	0	内線番号							
財源内訳	国庫支出金							県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額	
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
1 事業の概要 山陰歴史館、福市考古資料館の老朽化した施設の修繕					区分	金額		財源	款	項	目	節	細	節	金額
2 必要性 平成18年度当初から歴史館3館の管理は、指定管理者による管理代行を導入するが、これに際して、指定管理者(候補者)から指摘のあっている、施設の不備な箇所については、管理を行わせる上で、速やかな修繕工事が必要である。					15	工事請負費									1,800
2. 根拠法令 米子市歴史館条例、米子市文化財保護条例															
3. 用地の状況 市有地															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果 山陰歴史館他修繕工事 A 直接工事費 1 山陰歴史館内部修繕工事(各階便所、1F北側通路左側間仕切雨漏り、2F東側ホール・北側通路・西側通路、西側階段室、1F東側ホール修繕) 2 山陰歴史館外部修繕工事(北側雨漏り、1F西側雨漏り修繕、雑工事) 3 福市考古資料館修繕工事(外壁モルタル離脱修繕、玄関入り口ドアヒンジ取替え) B 共通費(共通仮設費、現場管理費、一般管理費等)															
6. 財源の説明 すべて一般財源															
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 05 社会教育費 05 公会堂費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	5504000000			
					うち復活額	一般財源	所属課名	文化課				
大 中 小 細 事業	002 00 00 0	0	0	2,497	2,300	0	0	内線番号		実施計画計上額		
002 00 00 0	002 00 00 0							公会堂整備事業				
		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	本年度の財源内訳		実施計画計上額		
			0	0	0	0	2,300	節				
				区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
1. 事業の概要と必要性												
1 事業概要 公会堂設備が経年劣化しており、安全に管理するため、施設や施設内の機器について整備を行う。												
2 必要性 利用者が快適かつ安全に施設を利用するため、施設設備整備が必要である。												
2. 根拠法令 米子市公会堂条例、米子市公会堂条例施行規則												
3. 用地の状況												
4. 基本計画との関連												
5. 本年度の計画効果												
(1) 公会堂気中開閉器取付工事 高圧引き込み盤に設置されている零相変流器が、経年劣化により劣化しているため取替を行う。 なお高圧引き込み盤は、公会堂電気設備の中核（電源元）であり、この機器が故障すれば公会堂すべての電気が供給できなくなるため、開閉器の取替・取付工事を行う。												
(2) 公会堂外灯取替工事 公会堂前庭外灯が、経年劣化により漏電しているため、点灯できない状況にある。夜間に公衆トイレを利用する市民が通行しているが、外灯が点灯しないため暗く、夜間の歩行に支障をきたしていることから、外灯の取替工事を行う。												
6. 財源の説明 すべて一般財源												
目的別 性質別												

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5504000000				
項	05 社会教育費							所属課名	文化課				
目	06 文化ホール費	0	0	2,014	0	0	0	内線番号					
大	002 文化ホール整備事業							実施 計 画	部		実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章				
小	00			0	0	0	0		節				
細	0			0	0	0	0		節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
1 事業概要 築後の経過により、施設・設備が老朽化している箇所がある。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
2 必要性 当施設は、多くの市民が利用する施設であるため、特に緊急を要する箇所については、整備工事を実施し、故障及び事故のないよう提供する必要がある。					12	役務費							
					15	工事請負費		0					
					18	備品購入費							
					27	公課費							
2. 根拠法令 米子市文化ホール条例、米子市文化ホール条例施行規則													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
事業計画 ホール及び楽屋通路クロス改修工事 (1)メインホール舞台天井部のクロス (2)メインホール客席の両サイドの壁面クロス (3)楽屋とホール舞台袖口をつなぐ通路の壁面クロス いずれも、クロスが天井部から剥離しており、また、汚れ・衝突傷があることから取り替えるもの。					6. 財源の説明 一般財源								
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5504000000				
項	05 社会教育費							所属課名	文化課				
目	07 美術館費	0	0	2,867	2,500	0	0	内線番号					
大 事業	004 美術館整備事業							実施 計 画	部		実施計画計上額		
中 事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章				
小 事業	00			0	0	0	2,500		節				
細 事業	0			0					細 節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
1 事業概要 美術館設備が経年劣化しており、安全に管理するため、施設や施設内の機器について整備を行う。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
2 必要性 利用者が快適に、安全に施設を利用するため、施設整備が必要である。					15	工事請負費	2,500						
2. 根拠法令 米子市美術館条例、米子市美術館条例施行規則													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果 事業計画 スクリーチャー（冷房用冷水機）分解整備 美術館の冷房用冷水機は、美術館開館時から使用していることから、経年劣化による老朽化が進んでおり、温度冷却機能が著しく低下していることから、圧縮機を取り外してオーバーホールを実施する。 工期については、室内温度が低く、かつ気温変化の少ない時期(12月頃)に実施する。					6. 財源の説明 すべて一般財源								
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5504000000										
項	05 社会教育費							所属課名	文化課										
目	10 文化財保護費	0	0	47,000	29,629	0	0	内線番号											
大	014 埋蔵文化財センター整備事業	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画	部			実施計画計上額							
中	00								13,670	6,835	0		0	9,124	章				
小	00														節				
細	0														細節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳											
1 概要					区分			財源			款 項 目 節 細節			金額					
<p>既存の収蔵センター機能に加え、地域の埋蔵文化財の適切な保存管理、積極的な公開・活用、調査、研究などの機能をもつ拠点施設整備を実施する。</p> <p>2 必要性 埋蔵文化財は、地域に根ざした歴史・文化のシンボル、心の拠り所とするため積極的な活用及び適切な保存が強く求められており、今後その意義は増していくと考えられる。一方では、現状の収蔵センターは、ほぼ満杯の状況であり、今後の資料増加に耐え得る保管スペースが不足し、地震等への防災対策も不十分である。また、これまでに蓄積された発掘調査成果を再整理し確実に保存、活用することや学校教育、生涯教育から求められている体験学習、講座等への対応も十分とはいえない状況にある。</p>					9 旅費			7			国庫			15 02 06 04 006			13,670		
					11 需用費			1,178			都道			16 02 08 02 015			6,835		
					12 役務費			30											
					13 委託料			3,101											
					15 工事請負費			24,313											
					18 備品購入費			1,000											
2. 根拠法令																			
文化財保護法																			
3. 用地の状況																			
喫緊の課題である旧日新小学校跡地を利用する。																			
4. 基本計画との関連																			
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明														
(1) 施設整備概要					(1) 財源の積算基礎														
18年度整備概要					国庫補助金 補助対象経費の50%														
・実施設計					県費補助金 補助対象経費の25%														
・荷物運搬用階段昇降機設置工事																			
・出土品収蔵室、調査資料保管室 収蔵用棚、ロッカーの設置																			
・書庫 可動式書架の設置																			
・木器収蔵室、調査資料保管室、体験学習室 空調設備工事																			
・研修室 机、椅子等の設置																			
・旧日新小の建物の維持管理																			
(参考) 19年度事業予定					(2) 事務事業評価の反映状況														
国庫補助50%、県補助25%					評価結果・・・条件付実施 国庫補助、県費補助を活用する。既存の収蔵センター事業、分室の整理事業との統廃合を整備終了後に実施する。														
木器収蔵室、体験学習室、研修室、展示室整備等																			
(2) 効果																			
埋蔵文化財の適切な保存管理、積極的な公開・活用、調査、研究の拠点施設が整備され、学校教育などに対応した歴史学習に効果をあげる。																			
目的別																			
性質別																			

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5507000000				
項	06 保健体育費							所属課名	学校給食課				
目	05 給食施設整備事業費	0	0	281,049	279,312	0	0	内線番号					
大	001 小学校給食調理場整備事業							実施 計 画	部		実施計画計上額		
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章				
小	00			0	279,300	0	12		節				
細	0			0					節				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
<p>平成8年腸管出血性大腸菌O-157による食中毒が全国で連続発生したことから、食中毒防止のため平成9年に「学校給食衛生管理の基準」が制定され、本市においてもこの基準に準じた「学校給食調理施設整備計画」を策定し、平成11年度より高度な衛生管理が可能なドライシステムに対応した施設及び設備に整備することに着手した。最終的には単独調理校4校と中規模共同調理場3施設及び学校給食センターに整備しようとするもので、現在のところ、単独調理校と共同調理場が整備済みで、残る学校給食センターの改築のための用地を確保する。</p> <p>学校給食センターを「学校給食衛生管理の基準」に準じた施設に整備することで、衛生管理の徹底と食中毒の発生防止を講ずることができ、移転改築することで建築期間中も給食を続けることができる。</p>					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
					9	旅費	7	地方	22	01	06	03	001
					12	役務費	905	学校給食施設整備事業					
					13	委託料	26,000						
					15	工事請負費							
					17	公有財産購入費	252,400						
					18	備品購入費							
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
<p>(1) 学校給食センター改築のための用地を購入する。</p> <p>(2) 学校給食センター改築工事の設計を行う。</p>													
<p>参考 用地選定に係る経過 学校給食センター改築に係る関係課協議(庁内)を3回開催、ほか関係機関に協議をし、候補地を絞った。</p> <p>改築概要(予定)</p> <p>ア 構造 鉄骨造一部2階建</p> <p>イ 床面積 約1,500㎡</p> <p>ウ 調理可能食数 5,000食/日</p> <p>配送予定校 明道小学校 義方小学校 就将小学校 車尾小学校 福生東小学校 福生西小学校 福米東小学校 福米西小学校 住吉小学校</p> <p>移転跡地利用について 未定</p>													
6. 財源の説明													
1 財源の説明													
2 事務事業評価の反映状況													
<p>評価結果...現状維持</p> <p>学校給食施設の衛生管理を徹底するため学校給食センターの改築用地を確保することとした。</p>													
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 05 社会教育費 10 文化財保護費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 6005000000	所属課名 淀江分室	内線番号			
					うち復活額	一般財源							
大 中 小 細	019 00 00 0	0	0	40,001	39,780	0	0						
史跡上淀麿寺跡買上事業		財源内訳		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額				
			31,824	2,652	0	0	5,304						
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳					
(1) 事業の概要 伯耆古代の丘整備事業の一環として事業を進めている史跡上淀麿寺跡の追加指定地について、保存と活用を適確かつ効率的に推進するため公有地化を図る。 民有地19筆、11052.67㎡を国の史跡等買上げ事業を活用し、3カ年に分けて買収する。 (2) 事業効果 平成16年度から実施している環境整備事業は、追加指定地の公有地化を前提に進めているものであり、事業のスムーズな遂行を図ることが出来る。					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額
					9	旅費	6	国庫	15	02	06	04	007
11	需用費	9											
13	委託料	455	都道	16	02	08	02	016	2,652				
17	公有財産購入費	38,290											
22	補償補填及び賠償金	1,020											
2. 根拠法令 文化財保護法													
3. 用地の状況 民有地													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
(1) 事業計画 土地購入 土地鑑定評価委託 事務連絡(補助事業事務)					6. 財源の説明								
					1 財源内訳 国庫補助額 8/10 県費補助額 1/15 市費負担額 2/15 2 事務事業評価の反映状況 評価結果...条件付実施 伯耆古代の丘整備事業を「伯耆の国よなご文化創造計画」の優先課題として位置付けており、整備計画に合わせ段階的に買収を進める。								
目的別 性質別													

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5509000000					
項	06 保健体育費							所属課名	スポレク祭推進室					
目	02 体育振興費	2,176	1,176	29,969	26,523	0	0	内線番号						
大事業	015 第19回全国スポレク祭開催事業							実施 計 画	部		実施計画計上額			
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章					
小事業	00			0	0	8,515	18,008		節					
細事業	0			0					細節					
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
事業の概要 平成18年10月に鳥取県で第19回全国スポーツ・レクリエーション祭「スポレク鳥取2006」が開催される。 米子市においては、女子ソフトボール・年齢別ソフトテニス・インディアカの3種目の大会が開催されることになり、大会の企画・準備・運営等を所掌する「第19回全国する「第19回全国スポーツ・レクリエーション祭米子市実行委員会」へ運営費を補助する。 事業効果 スポレク祭が円滑に開催されるとともに、市民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の振興が図られることにより、健康づくりや生きがいづくりの意識向上が期待できる。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額	
					19	負担金補助及び交付	26,523	諸収	21	03	03	03	152	8,515
					スポレク祭負担金(市町村振興協会)									
2. 根拠法令														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
1 事業計画 開催時期 平成18年10月21日(土)~24日(火) 開催種目 女子ソフトボール・年齢別ソフトテニス・インディアカ 事業内容 ・スポレク祭米子市実施本部の設置・運営 ・器具の調達や会場設営、業務マニュアルの作成等の開催準備 ・スポレク祭開催についての広報・啓発 ほか					6. 財源の説明									
					1 財源の内訳 種目運営に係る事業費の市負担額×1/2を鳥取県市町村振興協会から補助 残は一般財源 スポレク祭開催にかかる経費については、鳥取県が定めた大会運営費補助金算定基準等により積算された補助金が、鳥取県から米子市実行委員会へ直接補助されるため、鳥取県補助金を除いた米子市負担となる。									
					2 事務事業評価の反映状況 評価結果...効率化・改善 既存物品の代用や手作り等の創意工夫により、物品等の発注を縮減する。									
目的別 性質別														